



キラリ のぎ プラン

第8次野木町総合計画



栃木県 野木町

第8次野木町総合計画

「キラリのぎプラン」の策定にあたって



野木町長 真瀬 宏子

野木町は、JR野木駅を中心とした住宅街と緑豊かな周辺田園地帯が程良く調和した、自然溢れる住みやすい町です。明治22年の町村制施行以来、一度も合併を経験せず、30.26 km²という渡良瀬遊水地にすっぽり入ってしまう県内で一番小さな町でもあります。東京まで60 kmという恵まれた立地条件から、大都市のベッドタウンとして目覚ましい発展を遂げてまいりました。

しかし、近年では、社会経済の低迷、人口減少・少子高齢化の進展、大規模な自然災害など、複雑多岐にわたる課題に直面しています。

このような中で、本町では、まちづくりの理念である「やさしさとやすらぎに満ちた明るいまち」に基づき、人々が和やかに明るくふれあえる、幸福感に満ちたまちづくりを進めています。

さらに、先人たちが守り伝えてきた、この美しい自然と人との調和がとれた住みよいふるさとを受け継ぎ、すべての町民がうるおいのある喜びに満ちた暮らしが送れるよう「水と緑と人の和でうるおいのあるまち」を将来像として掲げ、この将来像の実現に向かって、「小さくてもキラリと光るまち」をキャッチフレーズに、分野別計画に位置づける各施策を推進しているところです。

その中で特に重点的・戦略的に取り組んでいく施策である「安全安心のまちづくり」、「少子高齢化対策」、「町の活性化策」を3重点施策とし、施策分野を越えて横断的に事業を実施しており、今後も、町民の皆様「野木町に住んでよかった」「これからも野木町に住み続けたい」と実感していただけるまちを、さらには、町外の方からも親しまれ訪れていただけるような魅力にあふれたまちを目指して、全町あげて力を尽くしていければと思っております。

町民の皆様におかれましては、皆様のふるさとづくりに引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました野木町まちづくり推進会議及び野木町振興計画審議会の皆様をはじめ、様々な見地からご提言いただきました町議会議員各位、パブリックコメントによりご意見をお寄せいただいた町民の皆様、心より感謝申し上げます御礼といたします。

平成28年3月

目次

I	はじめに	1
	第1章 計画の策定にあたって	2
	1. 計画策定の趣旨と目的	2
	2. 計画の構成と期間	3
	第2章 計画の前提条件	4
	1. 野木町の現況	4
	2. 野木町を取り巻く状況と課題	6
	3. 町民の意識	12
II	基本構想	15
	第1章 町の将来像	16
	1. まちづくりの理念	16
	2. 町の将来像	16
	3. 将来人口フレーム	17
	4. 土地利用構想	18
	第2章 施策の大綱	20
	1. 横断的目標	20
	2. 基本目標	21
III	基本計画	23
	施策体系	24
	第1章 3重点施策	26
	第2章 施策分野別計画	27
	横断的目標 ともに主体性を持って協力しあえるまち	27
	基本目標1. 人を育み生きる喜びがあふれるまち	28
	基本目標2. 自然と共生したうるおいのあるまち	42
	基本目標3. 支えあい、心ふれあうやさしいまち	58
	基本目標4. 活力に満ちたのびゆくまち	70
	第3章 総合計画の推進に向けて	90
	1. 行財政基盤の安定	90
	2. 多様な主体との連携	91
	3. 市町村合併の研究	91
	4. 総合計画の進行管理	91
	5. 野木町総合戦略との関係	91
	資料編	93
	1. 基本計画分野別計画におけるまちづくり指標	94
	2. 関連計画一覧	99
	3. 計画策定の経過	101
	4. アンケート調査結果の概要	103